

# 月刊 ととろ



独立行政法人国立病院機構  
いわき病院

## 第195号

令和2年7月発行

National Hospital Organization Iwaki National Hospital

### 信条

- ◆ 患者さま本位の医療を行います
- ◆ 患者さま及び家族の生活を大事にします
- ◆ 科学的根拠に基づいた質の高い医療を提供します

## オンライン面会始めました

今年、新型コロナウイルス感染症が世界中に猛威を振るいはじめ、数ヶ月が経ちました。

当院でも、感染拡大を防止するため、4月29日より「不要・不急を除く面会を中止」と致しました。療養介護病棟においては、インフルエンザの感染予防ため、12月中旬から面会を制限しており、半年以上、家族と患者さんの面会が出来ない状況が続いています。

ご家族からは、「一目でいいから会いたい」という声が聞かれる様になりました。そのようなご家族の不安を少しでも軽減出来る様、オンライン面会を実施する事と致しました。

準備期間を経て7月1日からLINEアプリを使用したオンライン面会を開始しました。

オンライン面会・第1号になったのが、2病棟のMさんでした。梅雨空で、少し曇っていましたが、病院から外に出て、家族からの電話を待っていました。お母さんの声が聞こえた瞬間、Mさんは満面の笑みを浮かべて嬉しそうでした。タブレットの画面いっぱいに映し出されたお母さんをじーっと見つめて、声を出していました。お母様は、画面越し見る息子さんの姿に感激して涙をぬぐう場面もありました。

その後も、予約の入った方々のオンライン面会を順調に実施しています。付き添いの看護師からの近況報告や、療育活動で七夕の短冊を書いた話など、楽しい会話が弾んでいます。

オンライン面会が、いわき病院のホットなニュースになり、師長さん方もオンライン面会の様子を見に来てくれました。

新型コロナウイルス渦の現在、患者さんと家族の絆を大切に考え、安心して家族の時間が持てるよう、これからもオンラインでの面会を支援させていただきます。

尚、7月10日より、面会制限を一部緩和しています。

主任保育士：小野寺 亜紀





## 新型コロナウイルスの終息を願って

5月27日(水)に誕生会で“アマビエ作り”をしました。アマビエとは江戸時代後期の肥後国(現在の熊本県)の海中に現れた半人半魚の妖怪です。アマビエは6年間の豊作を予言し「病気が流行したら自分の姿を描いて人々に見せよ」と告げて海中に消えたと言われています。それから、疫病や流行り病がでると対策のために〈アマビエの姿を描いて見せるように〉という言葉が言い伝えられていました。そこで当院重症児者病棟では、新型コロナウイルスが流行している今、感染が治まるようお祈りしながらアマビエ作りを行いました。患者さんがスタッフと一緒に、うろこにクレヨンやシール等でデザインし可愛いアマビエが完成しました。

保育士：芳賀 望瑠美



～編集部より～  
完成したポスターは、ラウンジ前に貼付し、「護符」として院内の感染防止を見守っています。



## 草、おしっちゃんゾ!

皆様コロナ疲れは大丈夫でしょうか、放射線科の斎藤です。  
恒例となっていた草むしりの季節がやってまいりました。医療サービス向上委員会で環境向上のために行うもので、のびのびと伸びた雑草をホイホイとむしる日を5月29日金曜肉の日と決め臨んだのであります!

16時、数人から始まり少しずつ増え、終わり間際に登場した人物については諸事情により紙面をさくわけにはゆかず、それでも僕たちは頑張ったのです。素晴らしい天気、さぼれるわけがございません。玄関側の立て看板付近から始まり、日頃の手入れが良いのか背の高い雑草は多くないものの、小さい雑草はあり、コロナのおかげで完全なるインドア派となっていた方々もアウトドアの扉をたたいたに違いありません。なんて気持ちが良いんでしょう、心の中で、草むしっちゃんゾ、とかわいくつぶやく俺でした。次回は、みんな来てくれるかな～。

医療サービス向上委員会：斎藤 雅伸







## 食中毒は家庭でも発生します！



じめつとした梅雨が明け、さらに気温が高くなる夏がやってきますね。気温や湿度が高まる6月～10月は、食中毒の危険性がとても高い時期と言われています。特に、近年は猛暑となり、飲食店だけでなく家庭でも食中毒は起こりうるため注意が必要です。

食中毒は、細菌やウイルスなど様々な原因がありますが、予防には食中毒予防の3原則の「つけない」「増やさない」「やっつける」を意識して行動しましょう！

「つけない」は調理をする前や食事をする前、肉や魚など生ものを触った後などに「正しい手洗い」を行うことです。みなさんも新型コロナウイルス対策として意識していることと思いますが、食品や口に入れる食器などに触れる前には手洗いをしましょう！また、菌やウイルスは食材のカス（栄養）や水分が多いところに繁殖しやすいため、キッチンなどは清潔に保つようにしましょう。

### 正しい手の洗い方

手洗いの前に

・爪は短く切っておきましょう ・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗います。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

厚生労働省 HP より

「増やさない」は生ものや調理された食べ物の菌やウイルスを増殖させないようにすることです。スーパーで買った食材を長時間持ち歩いたり、作った料理をあたたかい部屋に置きっ放しにしたりすると菌やウイルスが増殖して食中毒につながります。買い物をも早く済ませて帰宅後すぐに冷蔵庫へ入れる、すぐに食べない料理は冷蔵庫へ入れるなど**温度管理**に注意しましょう！

#### ～注意が必要な例と対策～

- ・料理の作り置き→小分けにしてすぐに冷蔵庫へ
- ・飲みかけのペットボトル→コップに移して飲むかすぐに飲み切る、蓋をあけたら冷蔵庫へ
- ・テイクアウトやデリバリー→生ものや半熟など冷蔵保存の料理は避ける、買ってから時間を置いて食べない

「やっつける」は食品の加熱を十分に行うことです。ほとんどの食中毒菌は**加熱**によって死滅します。調理する時や温めなおす時は中心温度が75℃以上になるようにしましょう！使い終わった調理器具は、きれいに洗い、煮沸消毒（85℃で1分以上）で清潔に保ちましょう。塩素系漂白剤やアルコールも有効です。

加熱は絶対安全ではありません！温度管理が不十分だった料理では菌やウイルスが増えすぎてしまい加熱しても食中毒の危険性が高いため、増やさないことが前提です。

衛生に意識が高まっている今だからこそ、食中毒予防を心がけて安心安全に食事を楽しみましょう！





## NHO PRESS ~国立病院機構通信~

いわき病院は、全国 141 病院からなる国立病院機構 (NHO: National Hospital Organization) のひとつです。

NHO では各病院の活動を紹介する『NHO PRESS』を発行しています。

外来待合室などに設置しています。ぜひご覧になってください。

国立病院機構ホームページでは最新号と過去の『NHO PRESS』を掲載しています。



QRコード

NHO PRESS

検索

## いわき病院の診療体制等について

- 診療科目 内科、脳神経内科、外科、脳神経外科、小児科 (小児神経疾患)、リハビリテーション科
- 外来受付 8:30~11:30 (ただし、救急患者は随時受け付けております。)
- 診療時間 8:30~17:15

### 外来担当医師診療日程表 【平成31年4月~】

区分	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	診療室① 鈴木 診療室② 市原	診療室① 無量井(第2)	診療室① 鈴木 診療室② 齋		診療室③ 仙台医療センター
	診療室③ 尾田宣仁	診療室③ 會田隆志	診療室③ 尾田宣仁	診療室① 関 晴朗 (交代制)	診療室① 関 晴朗
午後	脳神経内科専門外来 (予約制)				
	神経難病 神経筋疾患 《診療室①》		(脳神経内科) 関 晴朗		
	小児神経外来 (予約制)				
後	小児神経外来 (小児科) 《診療室①》 柳沢俊郎		(小児科) 柳沢俊郎		



### お知らせ

#### ◆患者相談窓口

患者さんやお見舞いの方などからの苦情・相談については、『患者相談窓口』と『ご意見箱』で対応しています。なお、皆様にお知らせした方が良い内容のものは、外来掲示板に掲示しています。

#### ◆当院受診について

他の医療機関に通院中の方は、主治医の先生に当院地域医療連携室を通して診療予約をとって頂いた上で来院願います。



発行元 **独立行政法人国立病院機構 いわき病院**  
 National Hospital Organization Iwaki National Hospital  
 責任者 院長 関 晴朗  
 新所在地 〒971-8126 福島県いわき市小名浜野田字八合 88 番地 1  
 TEL 0246-88-7101 FAX 0246-88-7075  
 ホームページ <https://iwaki.hosp.go.jp/>